



さて、皆様、こんにちは。
まだ寒い日が続きますが、お元気ですか？

千里ペインクリニックの今月号は「带状疱疹の痛み」についてでしたね。
アマニカスも「带状疱疹」と深い関係があります。
重症な感染を起こすと、痛みで生活ができなくなることがあります。夜も眠れない、痛くて食事できない、痛くて動けない・・・。
特にご高齢になると、精神的にもかなりのショックを受け、寝込んでしまうことがあります。そのような時、多くの患者様がアマニカスをご利用されました。

アマニカスは2022年11月で10周年を迎えましたが、この10年間に带状疱疹でアマニカスをご利用された方は、約400人くらいおられます。
アマニカスに入居された方は、ほぼ毎日1階のクリニックでブロック治療を受け、毎日、リハビリも受けられました。お食事できないときは、点滴を受けました。24時間介護を受け、痛みが治まりお元気になるための集中的な治療を行いました。

外来では、健康保険の制限があり、週1回しかブロック治療ができません。しかし、アマニカスでは、それ以上の治療は、ブロックの費用もリハビリの治療もお部屋代に含まれる形で治療されます。医療では、自費治療というものが許されていないからアマニカスに入居された方のみ、無料で提供しているわけです。

そんなに注射して身体は大丈夫なの？とよく言われますが、大丈夫です。
注射に使う薬は局所麻酔薬のみです。薬は代謝されて身体の外に出ます。飲み薬のように、胃腸障害や腎障害、肝障害などありません。とても簡単なお薬ですが、打つ場所によって身体に血流をよくする作用を引き起こします。

本当に大変な病気です。完全によくするには、数か月かかるときもありますが、そのようにたくさん注射をしても痛みがある程度残ってしまうこともあります。
そんな時、どうやってお付き合いしたらいいのか？
それは、第1号と2号の新聞に載っています。
ぜひ、読んでみてくださいね。

さて、アマニカスの畑はどうなったでしょうか？
白菜が収穫されました！
すごいですね～。
お味は？

